



西

西申だより

第 2 号

切磋琢磨

5月19日(土曜日)、第52回西中学校体育大会を実施しました。

前日からの雨は上がったものの、強い風と肌寒さの中での開催となりました。

今年度の生徒会スローガンは『切磋琢磨』
きつい時や苦しい時、他のブロックでもお互いに励まし、競い合って向上に努めて欲しいという思いから決めました。また、サブテーマの『仲間を信じて さらに上へ』は困難にぶつかっても、仲間の応援や励ましで壁を乗り越えてほしい、さらに上を目指して欲しいという願いを込めました。

そのスローガンどおり、生徒達はブロックリーダーを中心に取り組んだ練習の成果を發揮し、自分が出場する競技はもちろん、係の仕事や応援に全力を尽くしました。ブロック対抗種目が行われる頃になると競技も熱を帯び、午前中最後の得点競技であるブロック対抗綱引きは各ブロックとも一歩も譲らず、勝負は延長戦へと持ち越されました。

こうして熱戦が続いた体育大会は、黄ブロックの優勝で幕を閉じました。優勝した黄ブロックはもちろん、どのブロックも3年生を中心によくまとまり、生徒会スローガン達成を、その行動で示してくれました。

この姿は、次年度以降も下級生へと引き継がれていくことでしょう。

【体育大会の結果】

1年生の部

優勝 1組 準優勝 2組

2年生の部

優勝 2組 準優勝 1組

3年生の部

優勝 3組 準優勝 2組 3位 1組
ブロック優勝 黄ブロック

麦秋

『麦秋』：初夏のこの頃、麦はその穂を実らせ、風に揺れる様子はまるで金色の波のようです。新緑が芽吹き、木々や山肌は鮮やかな緑色に身を包む。まさに自然の息吹を感じ取れる時期です。わたしたちの身の回りの植物が生長を続けている証でもあります。また、すぐに梅雨が始まることから、その時期は短いとされています。

中学生にとってもこの時期は、小学校や前の学年での成果を実らせる時期であり、次の新たな成長へのステップを踏み出す時期でもあります。限られた短い日々を漫然と過ごすのではなく、目標を持ち充実した日々を送って欲しいと思います。特に3年生は、残された一年足らずの中学生生活を悔いなく過ごすべく、

さて、6月には八女地区陸上大会を皮切りに中体連の大会が始まります。また、中旬には前期の中間考査も予定されています。体育大会で培った壁を乗り越えさらに上を目指す力を活かし、それぞれの目標達成に向けて前進して欲しいものです。

